

営業地区内お取引先企業の

景気動向調査レポート No.31 [2023年10～12月期]

調査要領

- 調査時期 2023年12月上旬
 - 調査対象期間 2023年10月～12月期(第3四半期)実績
2024年1月～3月期(第4四半期)予想
 - 調査対象先 当金庫取引先 515先
 - 調査地域 (但陽信用金庫の営業店所在地)
 - ①東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
 - ②姫路地域 … 姫路市
 - ③朝来・神崎・加西地域 … 朝来市、神河町、市川町、福崎町、加西市
 - ④全営業地区 … ①、②、③の合計
 - 業種別調査集計地域
 - A 東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
 - B 姫路地域 … 姫路市
 - C 全営業地区 … 上記④と同様の地域
- ※朝来・神崎・加西地域は回答事業所数が少ないため、集計全体には含めていますが、地域別の集計は行っていません。

■ 調査方法 渉外担当者による聞き取り調査

■ 分析方法 D.I. による分析

※ D.I. (Diffusion Index)とは

「良い」「増加」「上昇」「過剰」「楽」と回答した企業の割合と、「悪い」「減少」「下降」「不足」「苦しい」と回答した企業の割合との差に基づき、景気の方角を判断する指数

■ 調査依頼先および回答状況

	依頼先数	回答数	回答率
製造業	186	182	97.8%
サービス業 ※	79	77	97.5%
不動産業	30	30	100.0%
小売業	67	66	98.5%
卸売業	49	48	98.0%
建設業	104	101	97.1%
合計	515	504	97.9%

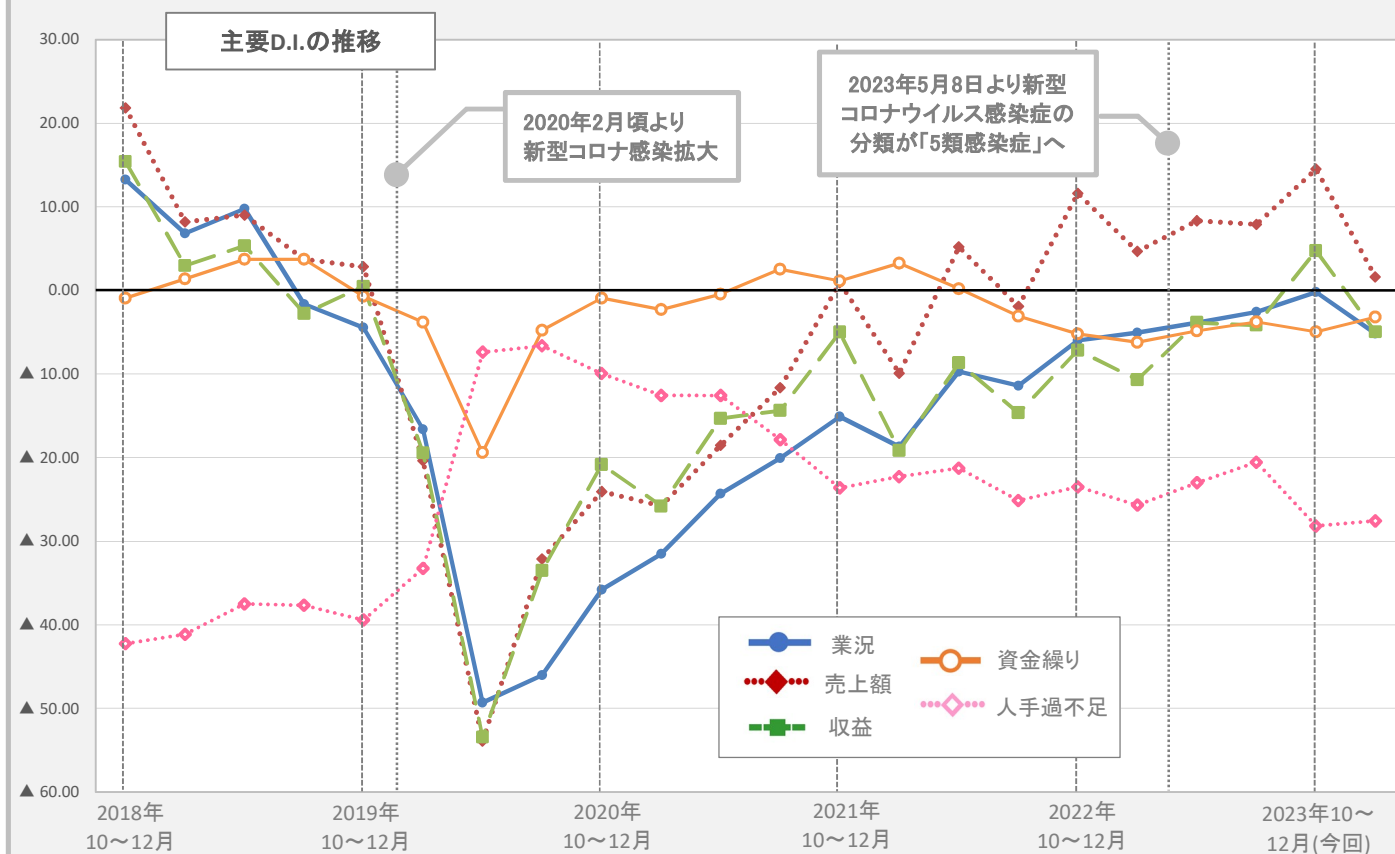
※サービス業の内訳は飲食業、生活関連サービス業、医療・福祉事業などです。また、集計上「運送業」をサービス業に含めております。

営業地区内の景気概況と主要D.I.

今期の全地域・全業種における業況D.I.は▲0.20とマイナス域ながら前期から2.37ポイント上昇しています。売上額D.I.は前期より上昇し、5期連続でプラス域、収益D.I.は上昇しプラス域、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は悪化しています。来期は資金繰りD.I.・人手過不足D.I.がマイナス域ながらわずかに改善、業況D.I.・売上額D.I.・収益D.I.は悪化する予想となっています。

下記グラフの業況D.I.や、巻末の特別調査【問1】「2024年の景気見通し」の通り、業況はコロナ禍以前の2019年10～12月調査と同水準まで回復しており、コロナ禍明け後の需要回復が一巡したとはいえ、景気回復の動きは維持されているものと推測できます。一方で、依然として物価高の影響が大きいことや、幅広い業種での人手不足の深刻化による供給制約などの不安材料もあり、景気回復のペースは引き続き緩やかに推移していくものと考えられます。

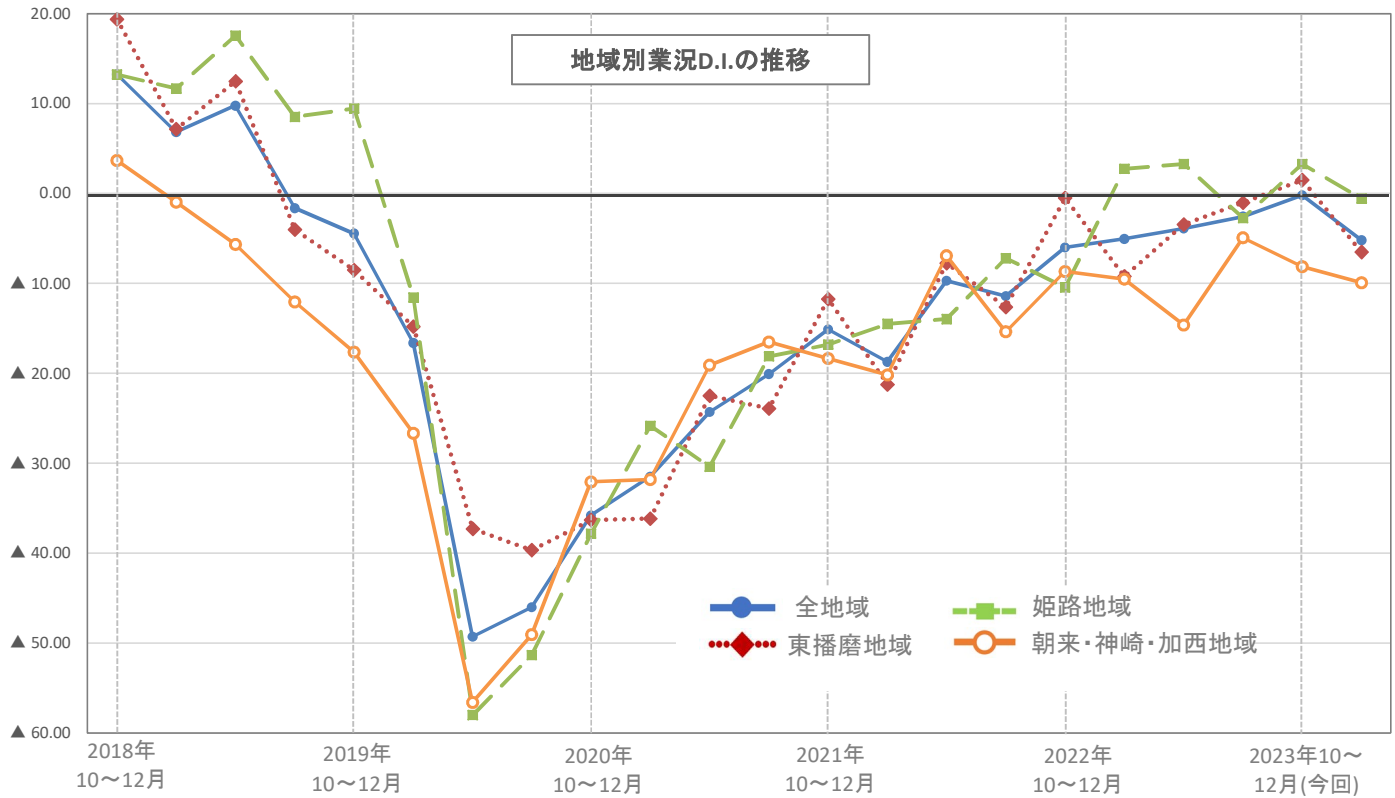
D.I.	2023年7～9月期	2023年10～12月期(今回)	前期比	2024年1～3月期(予想)	今期比
業況	▲ 2.57	▲ 0.20	↑	▲ 5.18	↓
売上額	7.91	14.51	↑	1.60	↓
収益	▲ 4.15	4.76	↑	▲ 4.98	↓
資金繰り	▲ 3.75	▲ 4.96	↓	▲ 3.18	↑
人手過不足	▲ 20.55	▲ 28.17	↓	▲ 27.58	↑



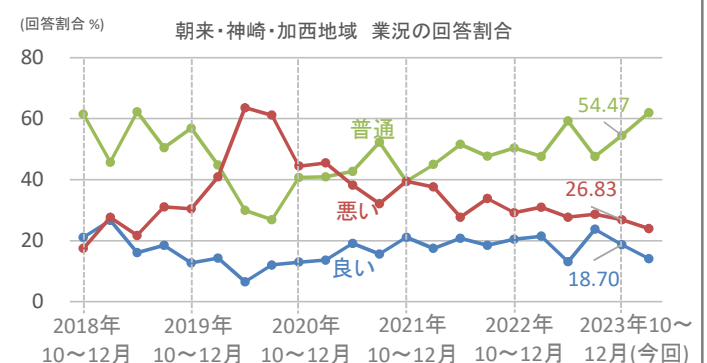
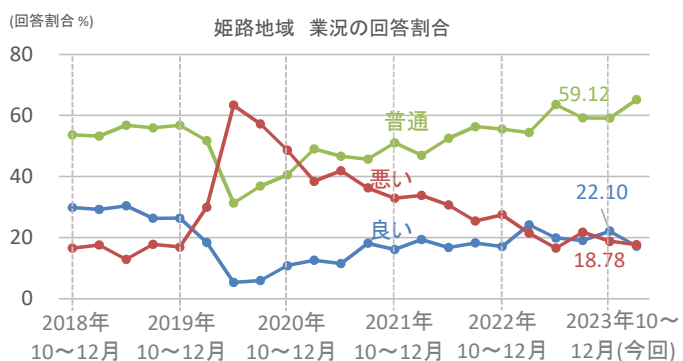
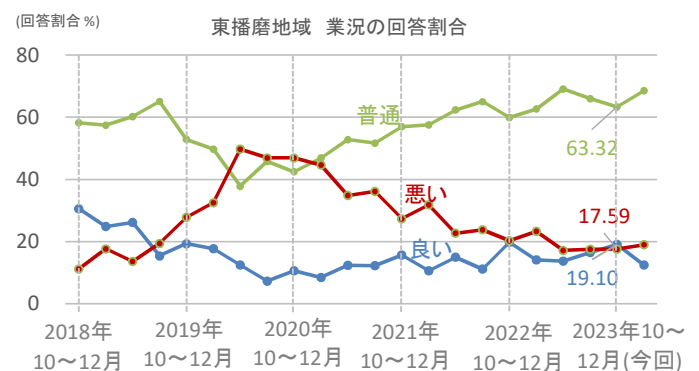
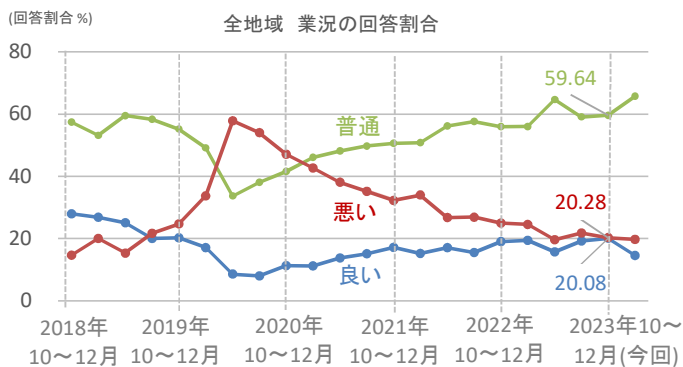
営業地区内地域別業況D.I.

今期の地域別業況は、東播磨地域が 1.51 と 2.51 ポイント上昇しプラスに、姫路地域が 3.31 と 6.03 ポイント上昇しプラスに、朝来・神崎・加西地域は▲ 8.13 と 3.21 ポイント低下しています。来期は全地域、地域別において悪化する予想となっています。

地域	(回答数)	2023年7～9月期	2023年10～12月期(今回)	前期比	2024年1～3月期(予想)	今期比
全地域	504	▲ 2.57	▲ 0.20	↑	▲ 5.18	↓
東播磨地域	200	▲ 1.00	1.51	↑	▲ 6.50	↓
姫路地域	181	▲ 2.72	3.31	↑	▲ 0.55	↓
朝来・神崎・加西地域	123	▲ 4.92	▲ 8.13	↓	▲ 9.92	↓



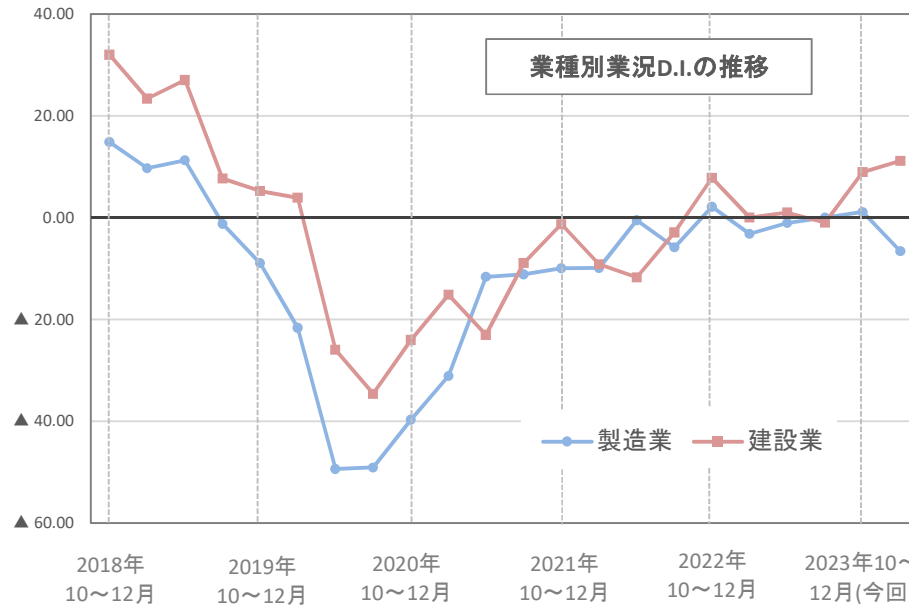
地域別業況D.I.の回答割合



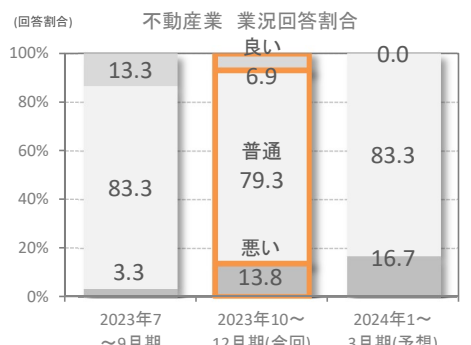
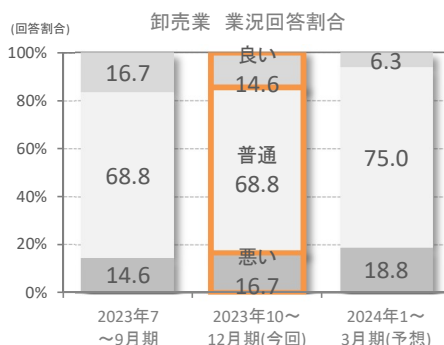
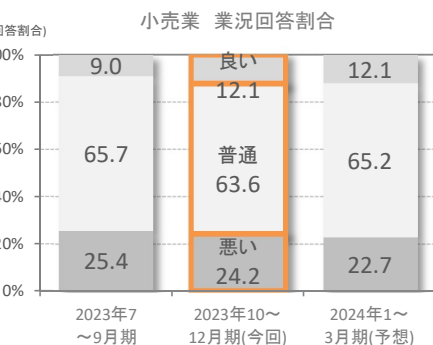
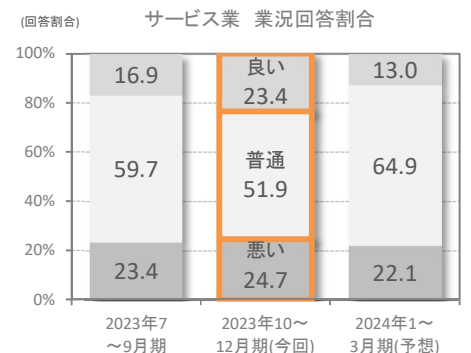
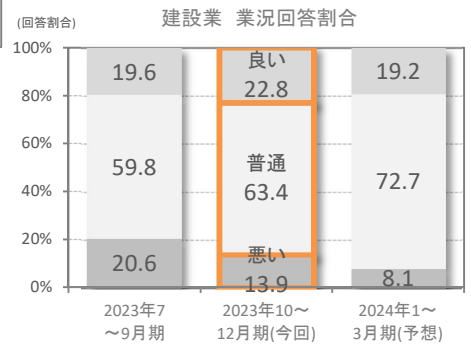
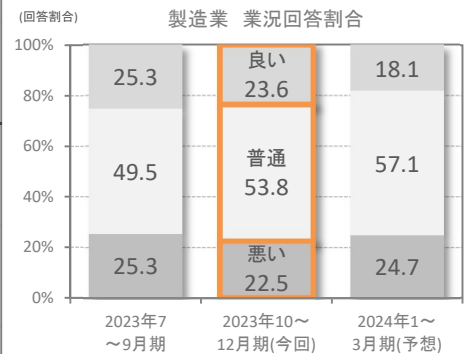
営業地区内業種別業況D.I.

業種別では、製造業・サービス業・小売業・建設業が前期から改善し、不動産業・卸売業は悪化の実績となりました。来期は、小売業・建設業が改善、製造業・サービス業・不動産業・卸売業が悪化する予想となっています。

業種	2023年7～9月期	2023年10～12月期(今回)	前期比	2024年1～3月期(予想)	今期比
製造業	0.00	1.10	↑	▲ 6.59	↓
サービス業	▲ 6.49	▲ 1.30	↑	▲ 9.09	↓
不動産業	10.00	▲ 6.90	↓	▲ 16.67	↓
小売業	▲ 16.42	▲ 12.12	↑	▲ 10.61	↑
卸売業	2.08	▲ 2.08	↓	▲ 12.50	↓
建設業	▲ 0.98	8.91	↑	11.11	↑



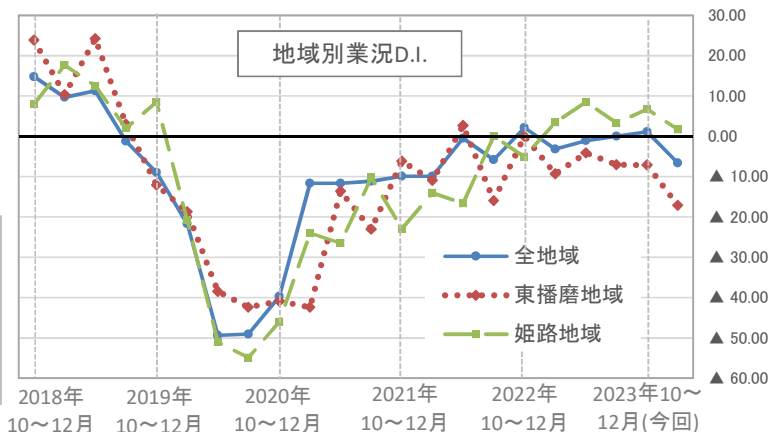
業種別業況D.I.の回答割合



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は、前期から 1.10 ポイントの上昇、東播磨地域は▲7.14 と 0.10 ポイント低下、姫路地域は 6.78 と 3.45 ポイント上昇しています。来期は全地域および各地域で悪化する予想となっています。

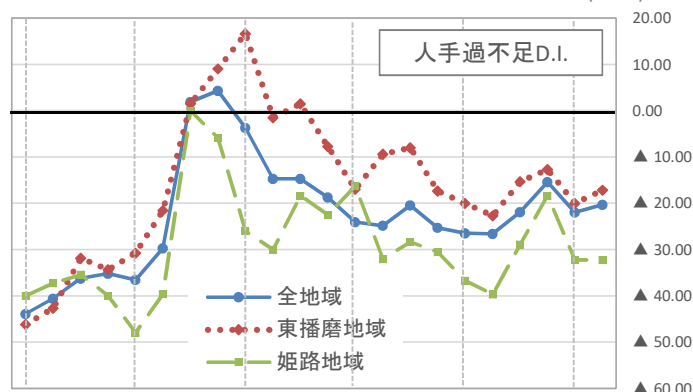
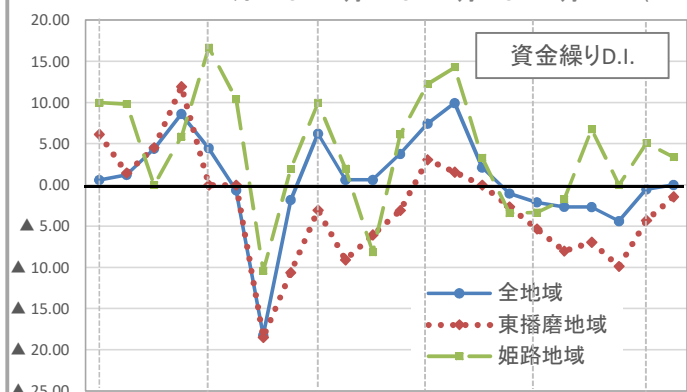
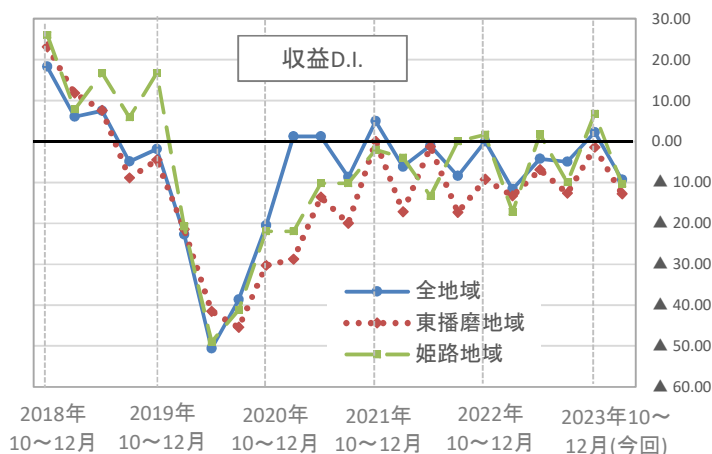
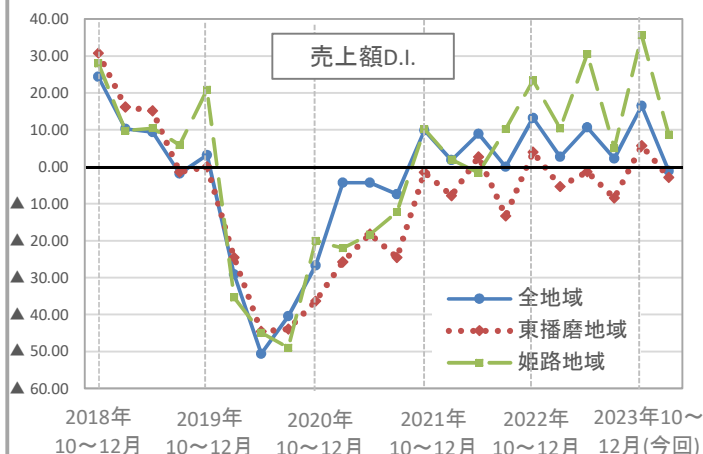
地域	(回答数)	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	182	0.00	1.10	↑	▲ 6.59	↓
東播磨地域	70	▲ 7.04	▲ 7.14	↓	▲ 17.14	↓
姫路地域	59	3.33	6.78	↑	1.69	↓



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が改善、人手過不足D.I.は前期から悪化しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が悪化、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が改善する予想となっています。

D.I.	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	2.20	16.48	↑	▲ 1.11	↓
収益	▲ 4.95	2.20	↑	▲ 9.39	↓
資金繰り	▲ 4.40	▲ 0.55	↑	0.00	↑
人手過不足	▲ 15.38	▲ 21.98	↓	▲ 20.33	↑



当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	116社
経費を節減する	73社
人材を確保する	48社
情報力を強化する	48社
機械化を促進する	23社

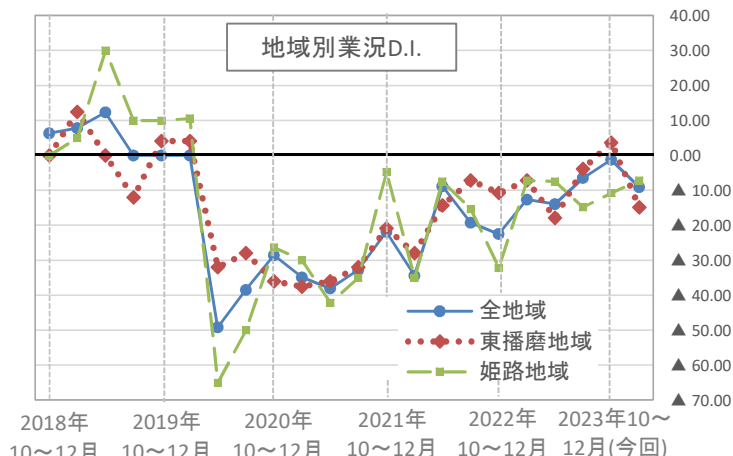
経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	70社
原材料高	63社
人手不足	53社
同業者間の競争激化	41社
利幅の縮小	38社

地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲1.30 と、前期から 5.19 ポイント上昇、東播磨地域も 3.70 と 7.55 ポイント上昇しプラスに、姫路地域は▲10.71 と 4.10 ポイント上昇し、全地域・各地域において改善しています。来期は全地域・東播磨地域が悪化、姫路地域で改善する予想となっています。

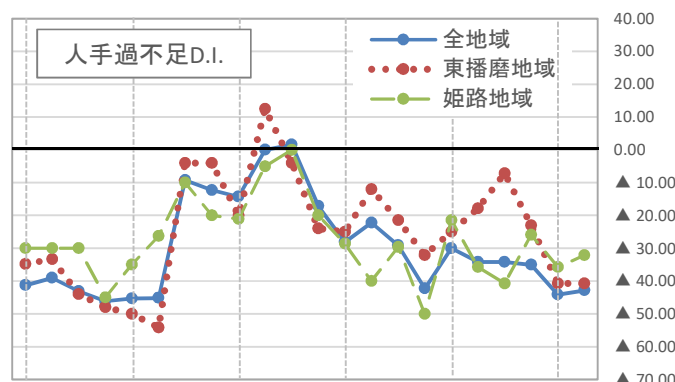
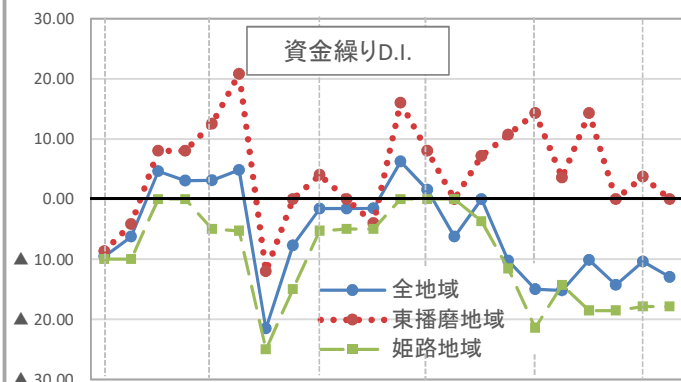
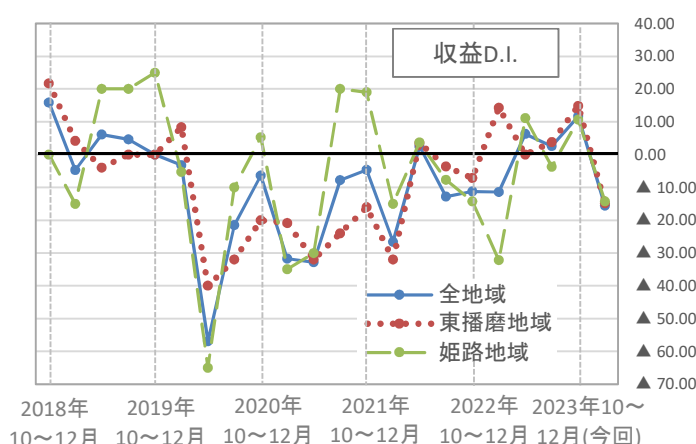
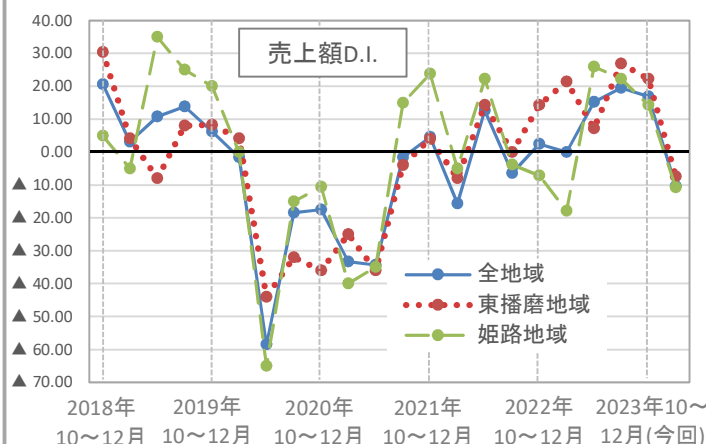
地域	(回答数)	2023年 7～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	77	▲ 6.49	▲ 1.30	↑	▲ 9.09	↓
東播磨地域	27	▲ 3.85	3.70	↑	▲ 14.81	↓
姫路地域	28	▲ 14.81	▲ 10.71	↑	▲ 7.14	↑



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・人手過不足D.I.が前期より悪化、収益D.I.・資金繰りD.I.は改善しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が悪化、人手過不足D.I.はわずかながら改善する予想となっています。

D.I.	2023年 7～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	19.48	16.88	↓	▲ 10.39	↓
収益	2.60	11.69	↑	▲ 15.58	↓
資金繰り	▲ 14.29	▲ 10.39	↑	▲ 12.99	↓
人手過不足	▲ 35.06	▲ 44.16	↓	▲ 42.86	↑



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

人手不足	37社
売上の停滞・減少	28社
人件費の増加	19社
材料価格の上昇	19社
利幅の縮小	18社

【人件費以外の経費の増加】・車両価格(貨物取扱業)
・燃料(運送業)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

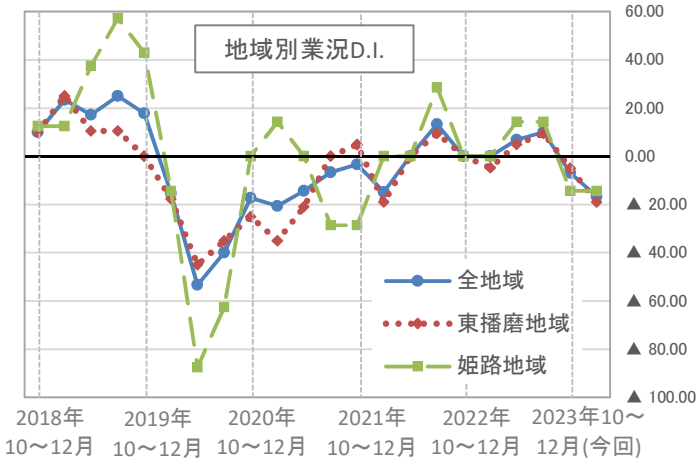
経費を節減する	35社
販路を広げる	33社
人材を確保する	26社
宣伝・広告を強化する	13社
技術力を強化する	10社

【その他の重点経営施策】・資金繰り(介護事業)

地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は ▲6.90と前期から 16.90 ポイント低下、東播磨地域は▲5.00 と 14.52ポイント低下、姫路地域は ▲14.29と28.58ポイント低下し、全地域・各地域において低下し、マイナスになる厳しい結果となりました。来期は全地域・東播磨地域で悪化、姫路地域が横ばいの予想となっています。

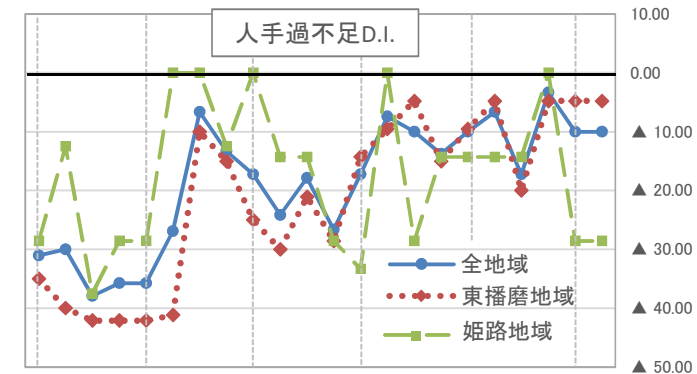
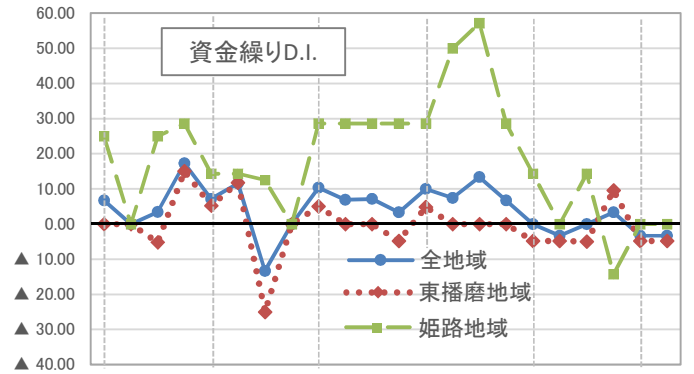
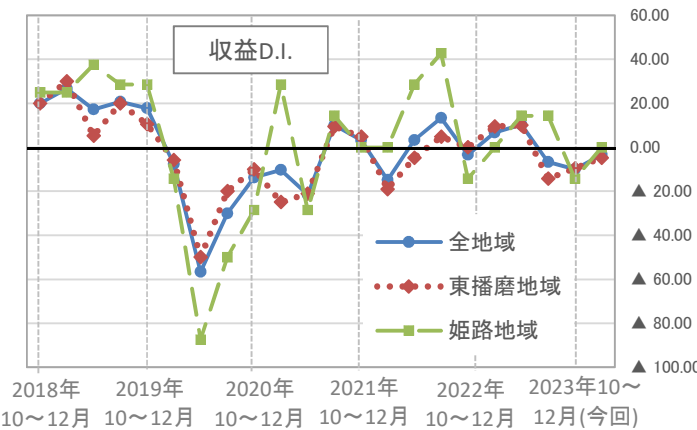
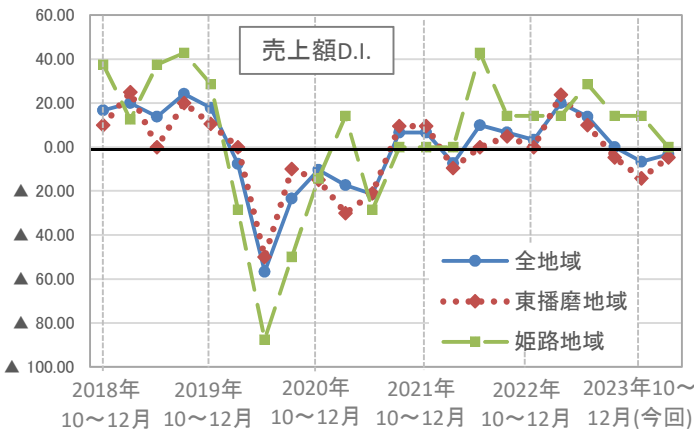
地域	(回答数)	2023年 7～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	30	10.00	▲ 6.90	↓	▲ 16.67	↓
東播磨地域	21	9.52	▲ 5.00	↓	▲ 19.05	↓
姫路地域	7	14.29	▲ 14.29	↓	▲ 14.29	→



その他主要D.I.

売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.の主要D.I.すべてにおいて前期から悪化しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が改善、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は横ばいの予想となっています。

D.I.	2023年 7～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	0.00	▲ 6.67	↓	▲ 3.33	↑
収益	▲ 6.67	▲ 10.00	↓	▲ 3.33	↑
資金繰り	3.33	▲ 3.33	↓	▲ 3.33	→
人手過不足	▲ 3.33	▲ 10.00	↓	▲ 10.00	→



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

同業者間の競争激化	12社
商品物件の不足	10社
商品物件の高騰	9社
売上の停滞・減少	6社
利幅の縮小	6社

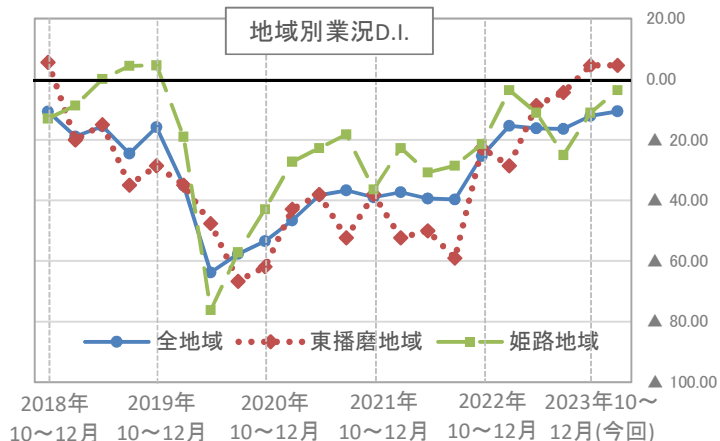
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

情報力を強化する	13社
宣伝・広告を強化する	11社
販路を広げる	9社
人材を確保する	8社
経費を節減する	8社

地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲12.12 と、前期から 4.30 ポイント上昇しています。東播磨地域は 4.55 と 8.90 ポイント上昇、姫路地域は▲11.11 と 13.89 ポイント上昇し、全地域・各地域において前期から改善となりました。来期は全地域・姫路地域が改善、東播磨地域は横ばいの予想となっています。

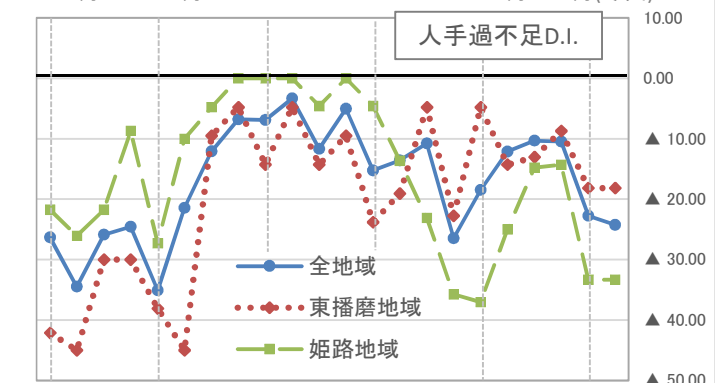
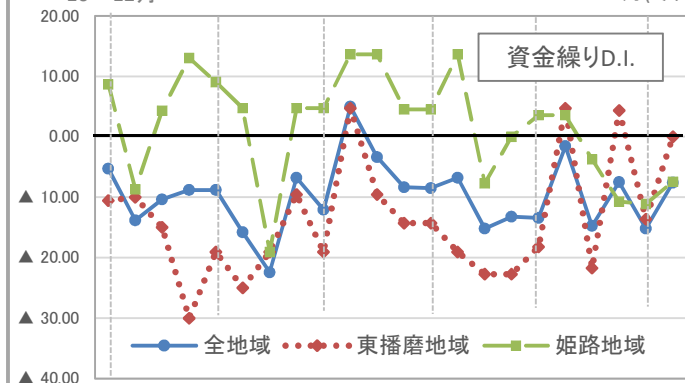
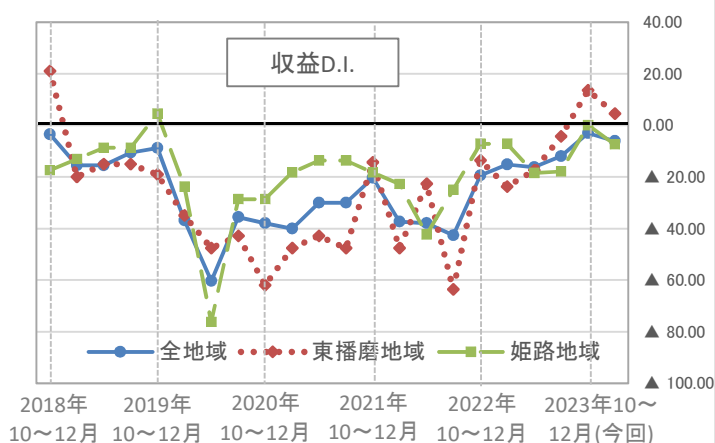
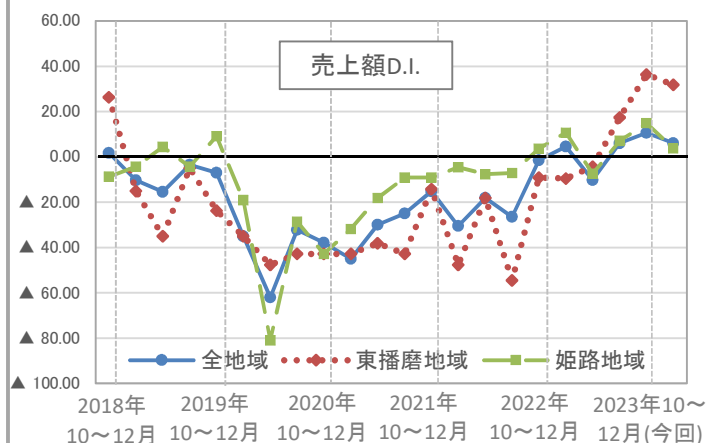
地域 (回答数)	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	66 ▲16.42	▲12.12	↑	▲10.61	↑
東播磨地域	22 ▲4.35	4.55	↑	4.55	→
姫路地域	27 ▲25.00	▲11.11	↑	▲3.70	↑



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.が前期から改善、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は悪化しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.が悪化、資金繰りD.I.は改善する予想となっています。

D.I.	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	5.97	10.61	↑	6.06	↓
収益	▲11.94	▲3.03	↑	▲6.06	↓
資金繰り	▲7.46	▲15.15	↓	▲7.58	↑
人手過不足	▲10.45	▲22.73	↓	▲24.24	↓



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	28社
人手不足	21社
利幅の縮小	18社
同業者間の競争激化	17社
仕入先からの値上げ要請	15社

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

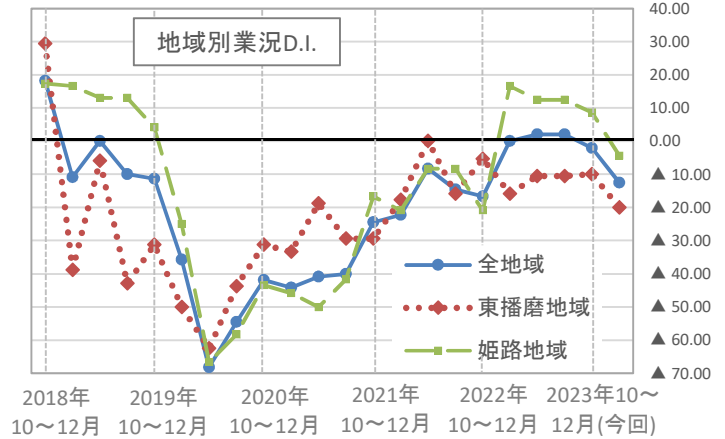
経費を節減する	40社
宣伝・広告を強化する	21社
人材を確保する	17社
売れ筋商品を取扱う	14社
品揃えの改善	12社

設備投資の実施と予定 ・調理設備(弁当販売)

地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲2.08 と、前期から 4.16 ポイント低下しています。東播磨地域は▲10.00 と 0.53 ポイント上昇、姫路地域は8.70 と 3.80 ポイント低下しています。来期は全地域・各地域において悪化する予想となっています。

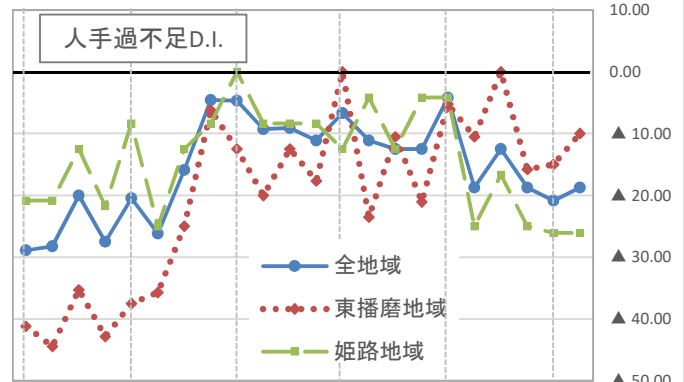
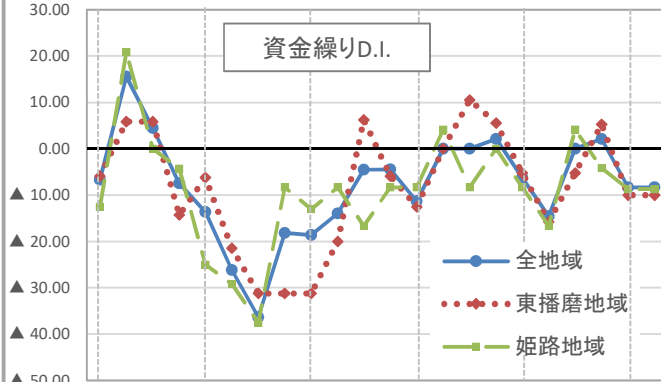
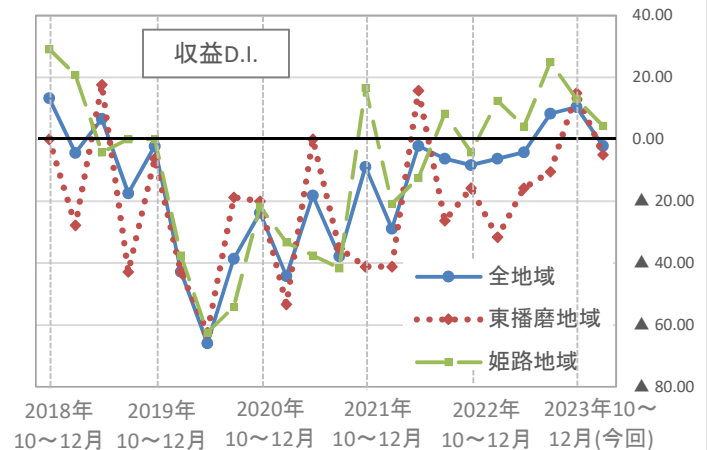
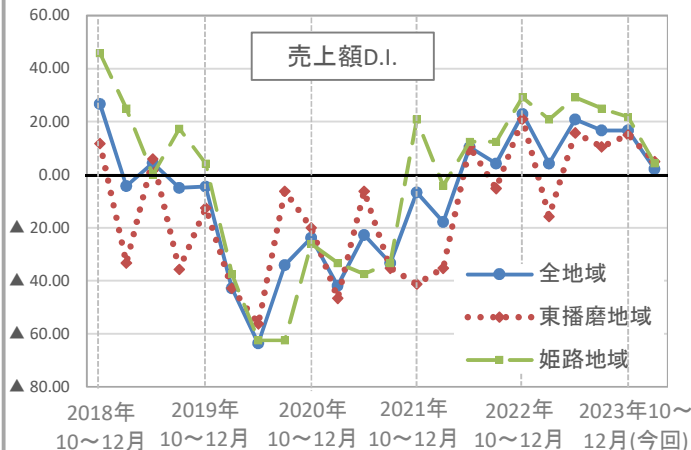
地域 (回答数)	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	48	2.08	▲ 2.08 ↓	▲ 12.50 ↓	
東播磨地域	20	▲ 10.53	▲ 10.00 ↑	▲ 20.00 ↓	
姫路地域	23	12.50	8.70 ↓	▲ 4.35 ↓	



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.が横ばい、収益D.I.が改善、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が悪化しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が悪化、資金繰りD.I.は横ばい、人手過不足D.I.は改善する予想となっています。

D.I.	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	16.67	16.67 →		2.08 ↓	
収益	8.33	10.42 ↑		▲ 2.08 ↓	
資金繰り	2.08	▲ 8.33 ↓		▲ 8.33 →	
人手過不足	▲ 18.75	▲ 20.83 ↓		▲ 18.75 ↑	



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	22社
同業者間の競争激化	17社
人手不足	11社
利幅の縮小	11社
人件費の増加	8社

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

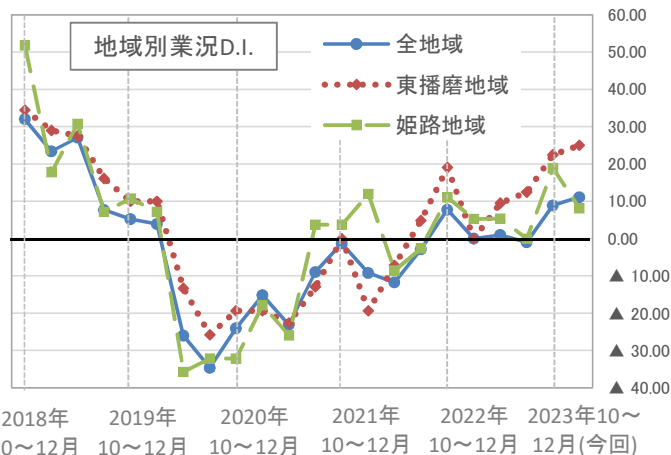
販路を広げる	33社
情報力を強化する	20社
人材を確保する	14社
経費を節減する	12社
品揃えを充実する	8社

設備投資の実施と予定 ・外塗工事(建設資材販売)

地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は前期から 8.91と9.89 ポイント上昇、東播磨地域は 22.50と10.0 ポイント上昇、姫路地域は18.92 ポイント上昇し、全地域・各地域において改善、プラス域になっています。来期は全地域・東播磨地域で改善、姫路地域は悪化する予想となっています。

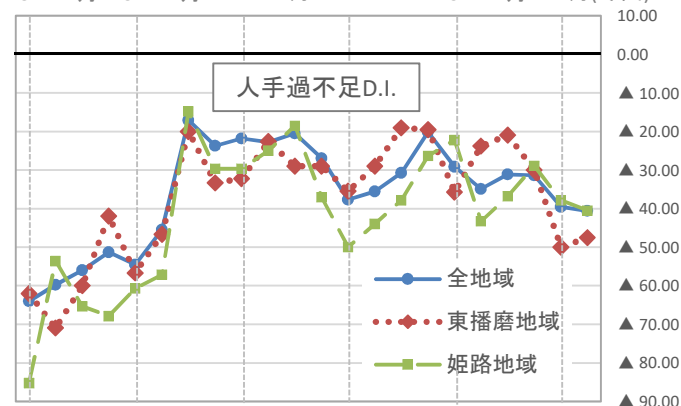
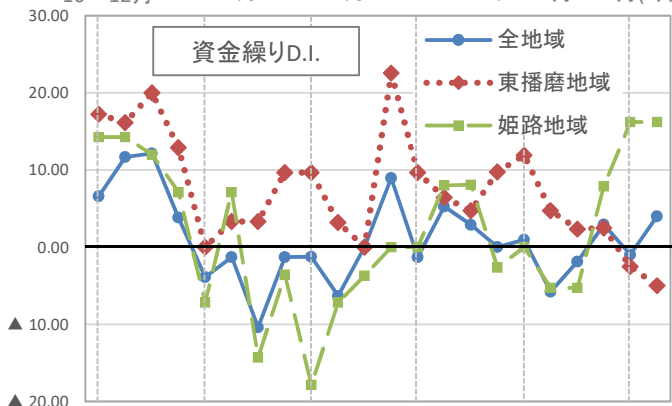
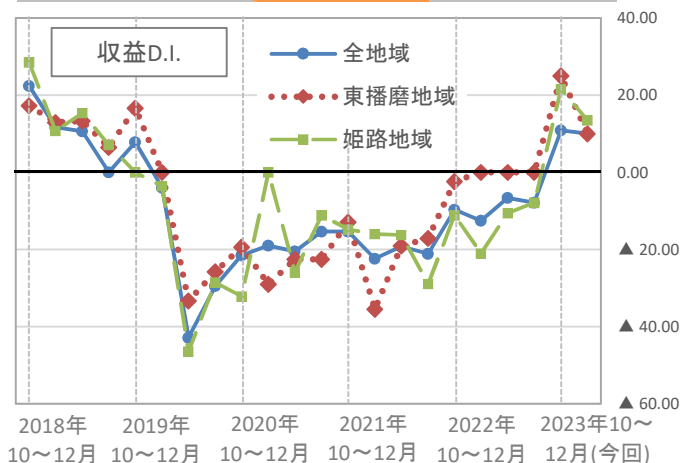
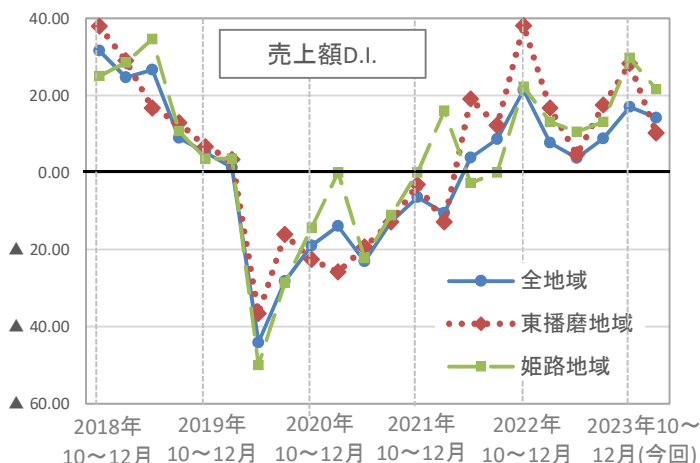
地域 (回答数)	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
全地域	101	▲ 0.98	8.91 ↑	11.11 ↑	↑
東播磨地域	40	12.50	22.50 ↑	25.00 ↑	↑
姫路地域	37	0.00	18.92 ↑	8.11 ↓	↓



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.が改善、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は前期から悪化しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.が悪化、資金繰りD.I.は改善する予想となっています。

D.I.	2023年7 ～9月期	2023年10 ～12月期 (今回)	前期比	2024年1 ～3月期 (予想)	今期比
売上額	8.82	17.00 ↑	▲ 14.14 ↓		
収益	▲ 7.84	10.89 ↑	10.00 ↓		
資金繰り	2.94	▲ 0.99 ↓	4.00 ↑		
人手過不足	▲ 31.37	▲ 39.60 ↓	▲ 40.59 ↓		



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

材料価格の上昇	50社
人手不足	45社
売上の停滞・減少	29社
同業者間の競争激化	25社
利幅の縮小	21社

【その他の問題点】・キャッシュフロー不足(システム設計・設置・工事業)
・新築数の減少(給排水工事)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

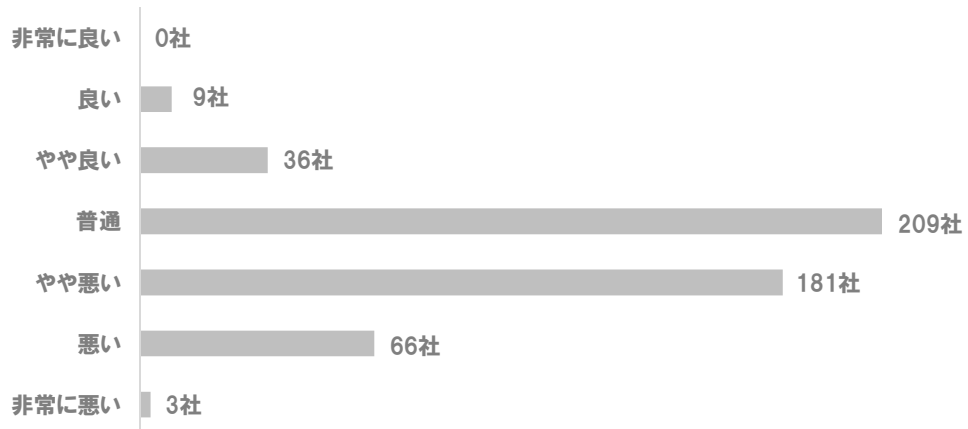
人材を確保する	52社
販路を広げる	51社
経費を節減する	36社
情報力を強化する	25社
技術力を高める	16社

【その他の重点経営施策】・キャッシュフローの確保(システム設計・設置・工事業)

特別調査▶▶ 「2024年(令和6年)の経営見通し」

回答企業 504社 回答率 97.9%

問1 貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



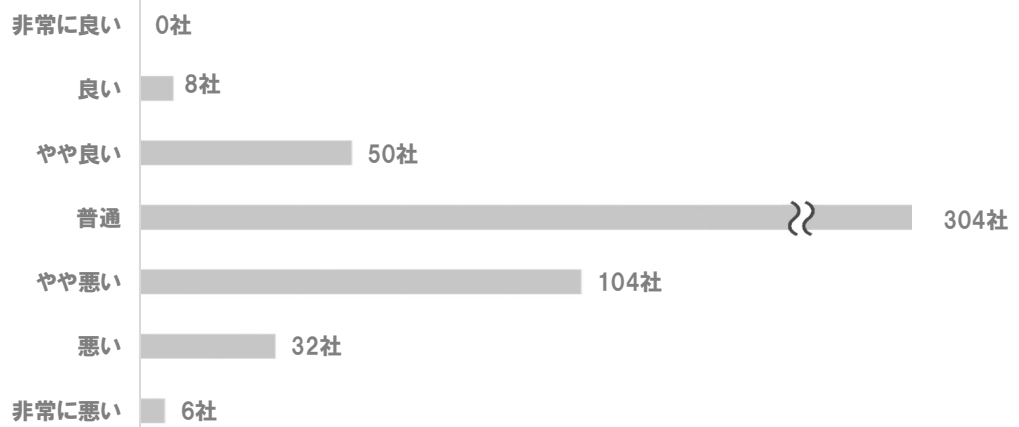
・【やや良い・良い・非常に良い】の合計 45社

・【やや悪い・悪い・非常に悪い】の合計 250社

2024年日本の景気の見通しD.I. **▲40.67** (※一年前の同調査 **▲69.96**)

▶▶ 2024年日本の景気の見通しについて、「普通」と回答した企業が 209社(東播磨地域 99社[49.5%]、姫路地域 68社[37.6%]、朝来・神崎・加西地域 42社[34.1%])で最多となっています。次いで「やや悪い」181社、「悪い」と 66社が回答しています。

問2 貴社では、2024年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



・【やや良い・良い・非常に良い】の合計 58社

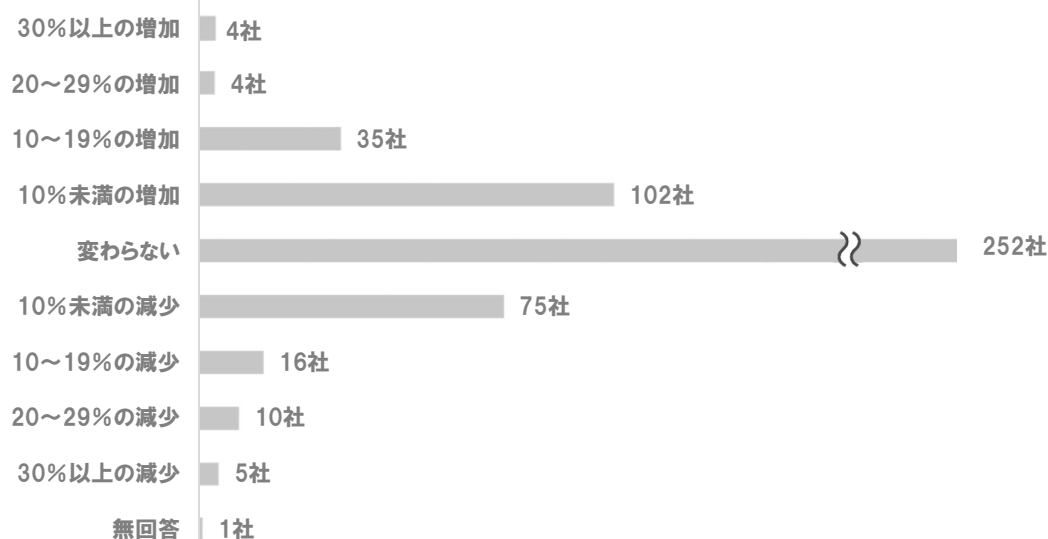
・【やや悪い・悪い・非常に悪い】の合計 142社

2024年自社の業況(景気)の見通しD.I. **▲16.67** (※一年前の同調査 **▲31.33**)

▶▶ 2024年の自社の業況(景気)の見通しについて、「普通」と回答した企業が 304社(東播磨地域 132社[66.0%]、姫路地域 106社[58.6%]、朝来・神崎・加西地域 66社[53.7%])で最多となっています。次いで「やや悪い」104社、「やや良い」と 50社が回答しています。

問3

2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年と比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



・【10%未満～29%増加、30%以上の増加】の合計 145社

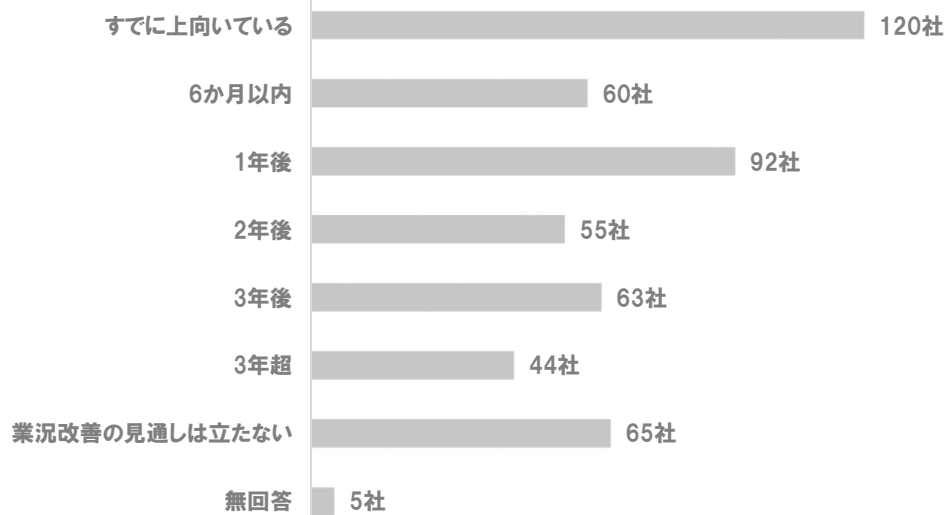
・【10%未満～29%減少、30%以上の減少】の合計 106社

2023年と比較した2024年の自社売上額の伸び率D.I. **7.75**（※一年前の同調査 **3.10**）

» 2023年と比較した2024年の自社売上額の伸び率について、「変わらない」と回答した企業が 252社(東播磨地域 107社[53.5%]、姫路地域 86社[47.8%]、朝来・神崎・加西地域 59社[48.0%])で最多となっています。次いで「10%未満の増加」102社、「10%未満の減少」と 75社が回答しています。

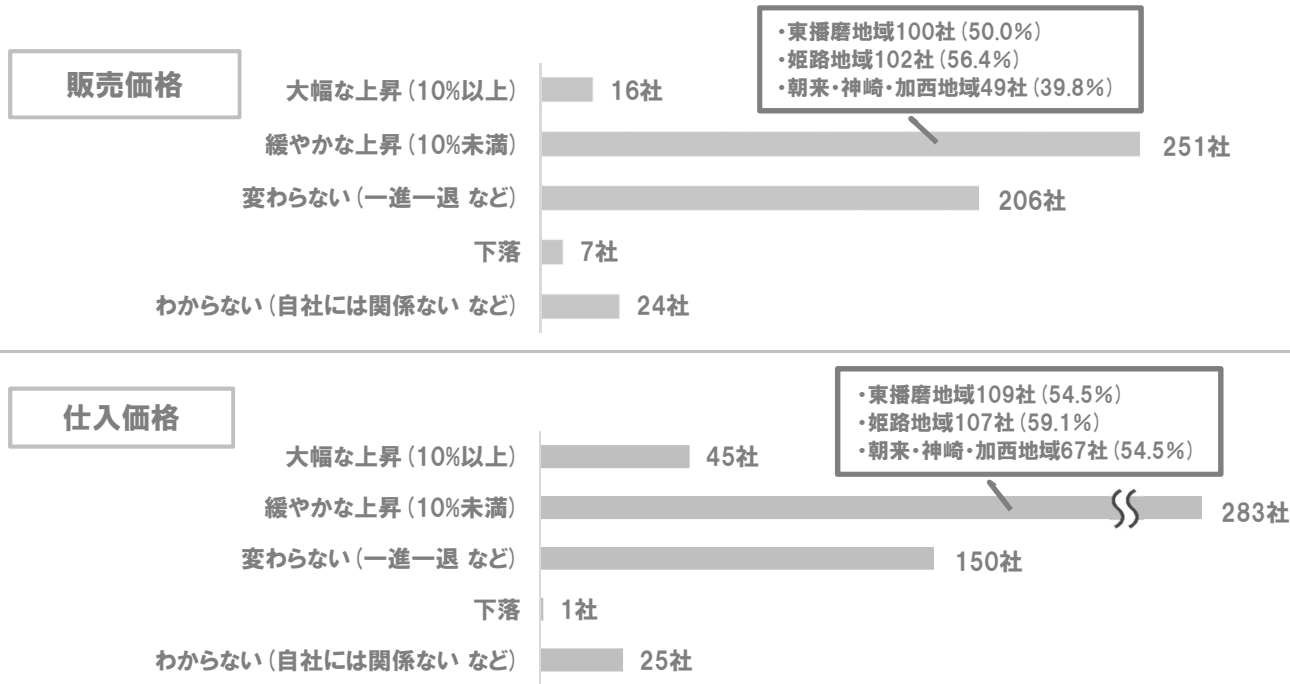
問4

貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



» 自社の業況が上向く転換点について、「すでに上向いている」と回答した企業が 120社(東播磨地域 39社[19.6%]、姫路地域 55社[30.7%]、朝来・神崎・加西地域 26社[21.5%])で最多となっています。次いで「1年後」92社、「業況改善の見通しは立たない」と 65社が回答しています。また、「すでに上向いている」・「6か月以内」・「1年後」とした回答の合計が272社(54.5%)となり、過半数が1年以内に業況が上向くと予想しています。

近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向がみられますが、2024年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。販売価格と仕入価格について、最も当てはまるものを1つずつ選んでお答えください。



販売価格の動向について、「緩やかな上昇(10%未満)」と回答した企業が 251社(49.8%)、次いで「変わらない(一進一退 など)」206社(40.9%)、「わからない(自社には関係ない など)」と24社(4.7%)が回答しています。仕入れ価格についても「緩やかな上昇(10%未満)」と回答した企業が最も多く 283社(56.2%)、次いで「変わらない(一進一退 など)」150社(29.8%)、「大幅な上昇(10%以上)」と 45社(8.9%)が回答しています。



当金庫は、お客様事業所の事業承継支援や友好的M&A支援、専門機関と連携した人材採用支援を行っています。
お気軽にお取引店や営業担当者にお声掛け下さい。

※ 本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。投資等についてはご自身の判断によってください。

※ 本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が その正確性および完全性を保証するものではありません。

当金庫は、加古川市と「ゼロカーボンパートナーシップ協定」を締結しています。



“よろず相談所”
但陽信用金庫

<https://www.tanyo-shinkin.co.jp>

本店 加古川市加古川町溝之口772 TEL 079-422-7721 FAX 0120-200-707
生野本部 朝来市生野町口銀谷511 TEL 079-679-2253

